

平成26年度行政視察報告②

各委員会では、先進的な取組みを行っている自治体に出向き、調査・研究する行政視察を行っています。今回は建設産業委員会、議会運営委員会の行政視察について報告します。

○建設産業委員会

日程：平成26年11月12日～14日

【参加議員】田口忠義 東川三郎

栗尾順三 齋藤一信 齋藤重雄
坂本公明 妹尾博之

中心市街地機能を一層充実・強化
【静岡県沼津市】

沼津市は、にぎわいと活動力のある「人が輝き躍動するまち」として発展するため、中心市街地機能を充実強化し、空洞化を食い止めることとして、沼津駅周辺総合整備事業を進めています。交通網・市民が集える場所等の整備を行い、運営は民間手法を用いています。

【感想】本市も駅前商店街の活性化及び中心市街地の再生に向けて、既存施設や遊休地を活用した効率的・効果的な整備が求められます。

相談者の目線に立った企業支援を【静岡県富士市】

富士市産業支援センターは、相談者目線で「人」による相談業務を中心に行なう。相談業務を通じたビジネスの情報提供も行っています。

あらゆる分野の企業・個人等が対象です。運営は、効率的で即時・柔軟な対応するため、企業支援専門の民間会社へ委託しています。

【感想】市産業振興元年と位置づけ、企業誘致・地元中小企業の振興と起業支援・観光振興を3本柱とし、「かさおか新しいしごとづくりセンター」を設け専門的なコーディネーターを配置しました。

廃校となつた旧笛間小学校を宿泊体験施設として改修、整備しました。スポーツや文化を通じて豊かな自然を体験できます。地域活性化の拠点として、住民交流等も行われています。運営は指定管理者の地元団体

が行っています。ICT活用でわかりやすい議会に【千葉県柏市】

日程：平成27年1月20日～22日
【参加議員】金藤照明 栗尾順三
齋藤重雄 奥野泰久 藏本隆文
齋藤一信 田口忠義 三谷渡

反問権の実施を本会議・委員会で計6回行っています。委員会の視察内容は、プレゼンテーションされま

す。議場内設備は、市民にわかりやすい議会を目指して、採決システム等ICTを活用できる様々な整備がなされています。

【感想】タブレット端末導入、議会事務評価等の議会改革に具体的に取り組むうえで、参考となりました。

【感想】タブレット端末導入、議会事務評価等の議会改革に具体的に取り組むうえで、参考となりました。視察終了後、早速、今回視察した柏市の「視察プレゼンテーション」を実施しました。全議員が視察内容を共有でき、議会改革等を進めうえで、非常に有益なものとなりました。



〈旧笛間小学校宿泊体験施設〉

市民との意見交換で共通認識を醸成【埼玉県所沢市】



〈平成27年3月11日視察プレゼンテーションの様子〉

所沢市の議会基本条例に基づき、事業・議会改革評価を行っています。個別事業・毎年・4年間総括の3つで構成し、事業効果等の検証を行っています。市民と議員の市政に関する議論や意見交換、共通認識の醸成のため、政策討論会を実施しています。

タブレット端末で議会改革を【埼玉県飯能市】

議会改革の一環で、タブレット端末を導入し、事務の効率化だけでなく、災害時における迅速な情報連絡や災害現場写真の送信等幅広い活用を行っています。